

新委員の紹介

これまで学校に観察に入り、授業や休み時間の子どもたちの様子を眺めたり、東京都教育相談センターから都内の公立学校に派遣され、子どもや保護者の相談にのってきたりと、学校とはいつも何らかの形で関わらせていただけてきました。子どもたちが健やかに学び、育つ学び舎に、今回はこのような形で携わることができ、心より感謝申し上げます。子どもから大人への入り口に立ったばかりの思春期、青年期の子どもたちが、成長し、社会に出て行くまでの3年間で、一緒に見守っていきたくと思います。(大家まゆみ)

2007年の3月末に杉並区に転居し、次女が誰も知っている人のいない荻窪中学校に入れた日を思い出します。私は就学通知を忘れてきたことに気が付き、一人で家に戻り、その間娘と母は迷子になって青梅街道まで出てしまい、タクシーで荻中にたどり着いたのです。学校のことを知るにはPTAの運営委員会に出るのが一番、と先輩に言われて厚生委員長にさせていただき、翌年は副会長、そして会長を務めさせていただいたお蔭で学校のことは勿論、地域のことも徐々に知ることができています。(鹿取愛弓)

平成26年1月より学校運営協議会委員になりました田辺紀行です。昭和20年代後半に卒業したときの悪い卒業生でしたが、元気に遊びに行き、皆勤賞をもらった健康優良児でした。

昨年の11月で長年の民生・児童委員を定年し、悠々自適に過ごしていたと思っていたところ、小松崎校長から学校運営協議会委員を引き受けてもらえないかとの話があり、お断りしたのですが、根負けしお引き受けることになりました。学校教育のことは何も分からない素人ですが、今後は先輩たちにご迷惑をかけないように一步一步前進していこうと思っています。(田辺紀行)

退任委員より一言

学校ははじめ地域の方々に変なお世話になりました。CS委員任期中、同時に青少年委員、現役PTA、卒業生の保護者という違った立場でも荻中と関わりましたが、生徒、保護者そして教職員が今の荻中を誇りに思うことが一番大切なことだと実感しました。先生方や生徒、保護者との交流を通じて今まで気付かなかった学校を知る機会にも恵まれました。人とのつながりを大切に荻中の魅力を今後は地域から発信していきたいと思っています。ますますのご発展をお祈りしています。(高橋裕美)

私は、CS委員を2期4年間を務めさせていただきましたが、若い方々にバトンタッチをと、任期が切れましたので退任いたしました。

荻窪中学には、部活動で、長年、微力ながら剣道部に携わってまいりました。大変な難いことにOBたちが、今や指導者となって、母校の後輩の指導にあたり、私の力になってくれております。CSにおきましては、校長先生、教職員の方々、委員の皆様、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。有難うございました。(青木千代子)

私の中学時代を振り返ってみますと、夢に向かって未知なる可能性を求めて邁進し、今しかできないことを優先して取り組んだことが鮮明に蘇ります。荻中生の皆さんには今しかできないことを見つけて挑戦して時を刻んでほしいと思います。

荻中が杉並区で一番良い学校になるように、これからは地域の一員として応援してまいります。荻中のご繁栄をお祈り申し上げます。(金子敦子)

委員を務めさせていただいた2期4年間、私はいつも、委員の皆さん一人一人が、荻中をよりよい学校にするために、真剣に議論し活動なさっているんだな、と強く感じておりました。私は休むことが多く、足手まといになって申し訳なかったのですが、皆様のご配慮のお陰でいるるなことを学ぶことができました。教職員の皆様や保護者の方々のご協力もいただき、心より感謝を申し上げます。生徒の皆さんのご健康とご活躍を祈念しております。(雨田英一)

杉並区立荻窪中学校

学校運営協議会だより

Vol. 6

平成26年3月18日 荻窪中学校学校運営協議会発行

地域の子どもは地域で育てる

徳田 達介 会長

荻窪中学校は、平成21年10月1日に教育委員会から「地域運営学校(コミュニティスクール)」に指定され、「学校運営協議会」が設置されました。地域住民や保護者等が合議制の機関である学校運営協議会を通じ一定の権限をもって学校運営に参画し、教育委員会や校長と責任を分かち合いながら学校運営に携わることによって地域に開かれた信頼される学校づくりを目指します。学校運営協議会の主な役割は三つあります。

- ① 校長の作成する教育課程の編成などの学校運営の基本方針について、校長の説明を受け審議の上承認いたします。
- ② 学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べることができ、例えば、「挨拶の指導に力を入れたい」「防球ネットを整備する」などなど。
- ③ 学校の教職員の任命に関して、任命権をもつ教育委員会に意見を述べることができ、(公立学校の教職員は、ある年限で異動しなければなりません。)この意見を受けた教育委員会では、提出された意見を尊重して教職員の任用を行うものとされています。提出する意見の例として
・基本方針において重要分野と定めた教科について、その教科の指導力の高い教員の配置を求めること。
・次年度の教職員の配置について、バランスのとれた男女・年齢構成に配慮すること。

良い地域には良い学校がある。学校とは、子どもと地域の人がつながり、共に学び、遊び、励ましあい、子どもたちにとって大切な幼友達ができる故郷となることです。地域の子どもは地域で育てる。地域の大人のひとと親しくなり、褒められ叱られ、子どもの世界が開かれて成長する場でもあります。地域と学校が信頼しあい、子どものために協働してまいります。

平成25年度を振り返って

荻窪中学校長 小松崎 浩

平成25年度も終わりを迎えるようとしています。「光陰矢のごとし」という言葉のように、あっという間の1年間という感がありますが、思い返してみると、一日一日、一月一月の教育活動の積み重ねによって成り立っているということを実感できます。今年度も「夢を育む学校づくり」を地域の方々とともに、学校運営協議会を中心に推進することができました。その取り組みから、荻窪中学校の生徒を地域の方々にも育てていただいているという思いをもちました。特に今年度は「15歳ビジョン」の検討にとりかかりました。そのために、義務教育を修了する時に「どのような姿の生徒に成長してほしいか」という中学校教育に対する地域ニーズの把握を行いました。次年度は、その結果をまとめて、生徒、保護者、教職員の思いと合わせ、地域で共有できる「15歳ビジョン」をつくる予定です。また、荻窪中学校は平成30年度に、創立70周年を迎えることとなります。今後の荻窪中学校の学校運営の目標となる「創立70周年ビジョン」の作成にも地域の方々とともに取り組んでいく予定です。今年度1年間の、地域の皆様方の荻窪中学校に対する御理解、御協力で感謝いたします。引き続き、来年度もどうぞよろしくお祈りいたします。

発行元：荻窪中学校学校運営協議会

連絡先：〒167-0041 杉並区善福寺1丁目8番3号 ☎03-3399-0196 🌐http://www.suginami-school.ed.jp/ogikubochu/

学校運営協議会活動報告 2013年4月～2014年3月

交流会・懇談会

荻窪中学校をより良い学校にしていくためには、PTA・学校支援委員会(おぎすけ)・学校運営協議会の三つの組織がそれぞれの役割を果たしつつも、同じ方向を向いて協働することが不可欠です。交流・懇談を通して、共に進む方向一つにしていきます。

生徒会との懇談会

たいへん楽しみにしていた生徒会役員との懇談会でした。

まずは、生徒会の活動内容や今年の目標などを全員順番に説明してもらいました。会長はじめ役員全員が大人顔負けの返答や考えをもっていることに驚きました！

また、こちらからの「荻中ではどんな学校ですか？」の問いに、「とてもおだやかな学校です」と生徒会役員からの回答でした。

あなたならどう捉えますか！？

今後は生徒会役員や各部部长等との有意義な懇談会をもっと増やしていきたいと思います。(石井 喜文 委員)

PTAとの懇談会

PTAの2月運営委員会を傍聴後、運営委員のみなさんとの懇談会を行いました。役員とはおぎすけも含めての交流・懇談を昨年度より行っていますが、運営委員とは今回が初めてです。短い時間でしたが、学校生活に関する忌憚のないご意見を多数うかがうことができました。(清水 由美子 委員)

おぎすけとの懇談会

今年度2回目の懇談会は、「コミュニケーション」をテーマに「学校運営協議会とおぎすけ」「学校運営協議会・おぎすけと教職員」「学校・地域」のそれぞれについて話し合いました。おぎすけと学校運営協議会が今後つながりを強くしていくための方法や、教職員との相互理解を深めるには、など熱く語り合い、1年後のビジョンの共有に向けてお互いの意識を高めることができました。今後も協働につながる交流・懇談を続けていきます。(清水 由美子 委員)



広報活動

地域や保護者の方々に「荻窪中学校のことを知っていただく」ための活動は、学校運営協議会の役割の一つと考えます。そのために、「学校運営協議会だより」(年2回発行)と「荻中ごよみ」(年1回発行)を作成し、配付しています。

学校運営協議会だより

「学校運営協議会だより」は、9月と3月に発行しています。

学校運営協議会の活動報告や協議会委員の紹介、協議会委員が参加した学校行事の様子などを載せています。荻窪中学校学校運営協議会は5年目に入りますが、まだまだ生徒、保護者や地域の方々の認知度が低いので、私たちの活動を知っていただくために、さらに読みやすく、分かりやすい紙面づくりを目指したいと考えています。(宮 浩子 委員)

荻中ごよみ

荻窪中学校の行事はもちろん！地域のお祭り、商店街イベント、警察や児童館の行事などなど、み～んな分かっちゃう便利なカレンダー「荻中ごよみ」も学校運営協議会で作成しております。ご家族の予定なども書き込んで、ぜひ、フル活用してください。荻窪中学校の他、近隣の小学校6年生のご家庭にも配布させていただいております。(注：荻中ごよみに記載されている行事予定は変更される場合がございます。ご確認くださいませよう、お願いいたします。)(石井 喜文 委員)

研修会

協議会委員は、「荻窪中学校をよりより良くするには何をすべきか」を話し合い、活動しています。そのために、他校に見学に行ったり、文部科学省主催の研修会に参加したりしています。

文部科学省コミュニティースクールフォーラム報告(東京会場)

平成25年12月6日、文部科学省において行なわれたフォーラムに参加いたしました。

CSとは？を問い、当日感じたことは「CSはよりよい学校づくりのために話し合いを重ね、より質の高い学校教育を支援することを目的としている。そのためには、保護者・地域の声を学校運営に反映させ、一定の責任をもって学校運営に参画する仕組みを作ることが大切である。」

地域の中の学校を考えた時、学校のことをよく知り、CSとの双方が、例えば防災などのテーマを決めて話し合いを重ね、実践をくり返す。その結果、CSとの一つの協働の形が見えてくると思います。CSはあくまでも学校の生徒を支援して、その学校に合ったより良い学校の姿を追究することだと考えます。(猪鼻 徳壽 委員)

月日	協議事項
第一回 4/18	・年間活動予定
第二回 5/29	・年間活動予定 ・交流会
第三回 6/26	・PTA、学校支援委員会との交流研修会の日程、内容 ・地域連携フォーラムの参加 ・学校運営協議会だより(第5号)の編集日程と内容
第四回 7/31	・交流研修会の振り返り ・2学期の議事と活動予定 ・学校運営協議会だより(第5号)編集方針 ・次期協議会委員組織
第五回 8/28	・学校運営協議会だより(第5号)編集 ・2学期の議事確認 ・次回交流研修会 ・次期協議会委員組織
第六回 9/25	・学校関係者評価 ・教職員の任用に関する意見書の提出
第七回 10/29	・組織改編(役職改選) ・学校関係者評価委員委嘱 ・生徒との懇談会日程 ・教職員、管理職の任用に関する意見
第八回 11/27	・学校関係者評価委員委嘱 ・荻中ごよみ編集計画 ・PTA、学校支援委員会懇談会日程案
第九回 12/18	・学校関係者評価の進め方 ・荻中ごよみ編集計画 ・学校経営方針案 ・PTA、学校支援委員会懇談会
第十回 1/22	・荻中ごよみ編集計画 ・学校運営協議会だより(第6号)編集計画 ・学校経営方針案 ・PTA懇談会内容
第十一回 2/26	・平成26年度学校経営方針、教育課程 ・学校関係者評価 ・荻中ごよみ編集 ・学校運営協議会だより(第6号)校正
第十二回 3/12	・荻中ごよみ編集 ・次年度会議日程